

2021年12月22日

## InveniAI と協和キリン、複数の疾患領域に対する AI 創薬に関し新たな協業を開始

本ニュースリリースは、協和キリンと米国 Inveni AI, LLC.が 12 月 16 日（米国東海岸時間：日本時間 12 月 16 日）に発表した英文プレスリリースの内容を、協和キリンが日本語に翻訳、再構成し、発表しています。本ニュースリリースの正式言語は英語であり、その内容・解釈については英語が優先しますことをご留意下さい。協和キリン [英語リリース](#) 

- 本協業により協和キリンは複数の疾患領域において InveniAI のデータドリブン創薬プラットフォームの活用が可能になる。
- InveniAI の AlphaMeld<sup>®</sup>プラットフォームは独自の解析技術により様々な病態に対し創薬コンセプトにかなうターゲットを見出す。
- InveniAI は本共同研究期間中に共同研究に係る費用、また、研究の進捗・開発や製品化に伴うマイルストーン、販売ロイヤリティを協和キリンより受け取る権利を有する。

協和キリン株式会社（本社：東京、代表取締役社長：宮本昌志、以下「協和キリン」）と InveniAI<sup>®</sup> LLC（本社：米国コネチカット州ギルフォード、社長兼 CEO：Krishnan Nandabalan、以下「InveniAI」）はこれまでの協業関係をさらに拡大し、新たに複数の新薬創出に関する共同研究契約を締結しました。この協業により協和キリンは InveniAI の AI Innovation Lab および AI 技術プラットフォームへのアクセスが可能となり、協和キリンの新薬研究開発の枠組みをさらに拡大していきます。

2018 年以来協和キリンと InveniAI はパートナー関係を継続しています。この度の協業は複数年の契約で、協和キリンが InveniAI の AI 創薬技術プラットフォームである AlphaMeld と、同社の AI Innovation Lab、また、同社の AI 専門家チームへアクセスすることを可能にし、疾患サイエンス、創薬プラットフォーム、モダリティといった協和キリンの研究活動を幅広く推進するものです。InveniAI のデジタル領域での強みと、協和キリンの持つバイオテクノロジーを合わせ、両社の研究者がさらに緊密に協業し、革新的な医薬品候補を創出していきます。

協和キリンの執行役員 研究開発本部長 鳥居義史は次のように述べています。「今回の協業の戦略的拡大は、InveniAI の AI 創薬技術と当社の治療プラットフォームをシームレスに統合し、患者さんにとって新しい価値となる治療薬を発見することを目的としており、大変嬉しく思います。これまでの InveniAI との協業を通じてデータドリブン創薬の重要性をあらためて深く認識し、テクノロジーを駆使した創薬開発の優位性を確信しています。」

InveniAI の社長兼 CEO である Krishnan Nandabalan は、次のように述べています。

「協和キリンとの協業が拡大されることを嬉しく思っています。私たちは共に、データとテクノロジーを活用して医薬品開発のリスクを軽減し、より優れた治療法を効率的に患者さんに提供するという哲学を持っています。両社のこれまでのパートナーシップや、創薬・開発インフラ、実績ある AI プラットフォームなどの総合力を活用することで、この目標は迅速に実現できると考えています。当社は AI 技術により見出され現在第 3 相試験や承認申請段階まで進んでいる医薬候補品を有する唯一の AI 企業で、その他にも 10 のプログラムが開発段階にあります。我々は、このプラットフォームを、産産連携および自社開発品ポートフォリオの両方で活用することに引き続き期待を寄せています。」

本共同研究契約のもと、InveniAI は共同研究に係る年間費用、マイルストーン、販売ロイヤリティを共同研究の進捗に応じて協和キリンより受け取る権利を有します。

### AlphaMeld<sup>®</sup>について

AlphaMeld<sup>®</sup>は、機械学習アルゴリズムを用いた AI ベースのプラットフォームです。このプラットフォームは、標的分子、医薬品、ヘルスケア製品や技術のアルファシグナルを特定することで、イノベーションを加速させます。このプラットフォームは、我々が開発した TranslationalEdge と ModalityFit という AI ツールを活用することで、理想的な薬物療法のモダリティ（抗体、タンパク質置換、siRNA、mRNA、低分子、細胞治療、遺伝子治療、遺伝子編集）、疾患の重症度、遺伝子オントロジー、疾患経路、蛋白質病、標準治療、新たなイノベーション、および可能性のある技術に基づいて、医学的、科学的、戦略的な要素と商業化の可能性を考慮した検証可能な仮説を生み出すことができます。AlphaMeld<sup>®</sup>は、急速に変化する多様なデータ環境の中でもリアルタイムに動作することが可能です。

### InveniAI について

InveniAI はコネチカット州ギルフォードに拠点を置く、人工知能（AI）および機械学習（ML）のアプリケーションにおいて世界を牽引する企業であり、アンメットメディカルニーズを満たす革新的医薬品の発見やそれらの研究開発の促進に寄与することで、革新的イノベーションを医薬品研究開発分野にもたらしています。同社は AI および ML プラットフォームである AlphaMeld を有し、AI と機械学習にペタバイト規模の異種データセットを活用することで、AI 創薬および AI を活用した臨床開発技術を確認たるものとなりました。メガファーマ、スペシャリティファーマ、バイオテック企業や一般消費者向けヘルスケア企業といった数多くの企業との協業実績からも、人類により培われた経験や専門性と、AI が有する力が融合し、主要な疾患領域における研究開発の意思決定を強化するため当社の技術を活用することに価値があることが示されています。我々は AlphaMeld<sup>®</sup>を活用し、パートナー企業のポートフォリオ、また、予後が悪く、機能性・慢性炎症である脳腸軸の調節障害に起因する自己免疫性消化管障害に関する当社のポートフォリオを拡充・加速していきます。詳細はこちらの Web サイトまたは SNS をご覧ください。[www.inveniai.com](http://www.inveniai.com) | LinkedIn: [@inveniai](https://www.linkedin.com/company/inveniai) | Twitter: [https://twitter.com/Inveni\\_AI](https://twitter.com/Inveni_AI)